



人間ドック受診料の助成を行っています！

■対象者（令和5年4月1日現在）

- 多久市の国民健康保険加入者
- 40歳～75歳未満の人
- ※入院療養中の人を除く

■人間ドックの費用

- 検診費 …35,000円 + 3,500円（消費税）
- 助成額 …28,000円
- 本人負担額… 7,000円 + 3,500円（消費税）
- ※基本項目以上の検査をする場合は、別途個人負担が加わります

■持参するもの

- 国保の保険証
- 印鑑

受診できる医療機関と検査項目（16項目）は決まっています。



■注意点

- 先着40人です。受診希望の人は早めに申請をお願いします。
- 申請時に国保税の未納がある場合は、助成を受けることができません。
- 国保税を口座振替で納付する人が、4月3日（月）～5日（水）に申請をする場合は、4月1日以降に記帳をした口座振替の通帳をご持参ください。
- 申請直前に納付書で納付した人は、領収書をご持参ください。

申請から受診までの流れや検査項目などは、お気軽に問い合わせください。

問い合わせ 市民生活課 保険年金係 ☎75-2159

内臓脂肪型肥満に注意！動脈硬化が進行しているかも…

メタボリックシンドロームは年々増加傾向で、多久市においても令和3年度の特健診受診者の25.5%が該当し、県内ワースト2位になっています。

メタボに該当する人は「内臓脂肪型肥満^{*}」であるため、健診結果ですぐに治療を必要とする状態ではなくても、動脈硬化^{**}が進行している可能性があります。

※内臓脂肪型肥満…腹部の内臓の周りに脂肪が過剰に蓄積している状態。脂質異常、高血糖、高血圧を招き、動脈硬化を進行させる

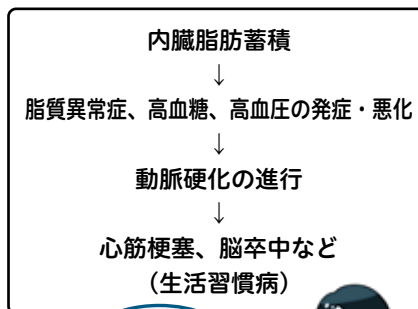
※動脈硬化…加齢や脂質異常、高血圧、高血糖などの持続により、血管壁が固くなり、弾力性が失われた状態

■健診結果を見て、①～④であてはまるところに印をつけてみましょう。

①に加え、②～④の値に印がつく場合はメタボや予備群の可能性がります。

検査項目	治療の必要のない値（保健指導判定値）		
① 腹囲	男性	85以上	①内臓脂肪型肥満
	女性	90以上	
② 脂質	中性脂肪	150～299	②脂質異常症
	HDLコレステロール	35～39	
③ 血糖	LDLコレステロール	120～139	③高血糖
	空腹時血糖	100～125	
④ 血圧	HbA1c	5.6～6.4	④高血圧
	収縮期	130～139	
	拡張期	85～89	

■内臓脂肪蓄積は生活習慣病の重症化を招きます



健診結果の見方などの健康相談を行っています



動脈硬化が進行し血管が詰まると、重篤な病気を引き起こします。そうならないために、適度な運動やバランスの取れた食生活を心がけましょう。

問い合わせ 健康増進課 ☎75-3355